

## 政策 ( - 2 ) 次世代を担う人づくり

### 目的

ふるさとへの誇りや、思いやりの心、自らの力で未来を切り拓く意思を持ち、自らの生き方を真剣に考えることができる子どもたちを育みます。

### 成果指標と目標値

#### 目標値(平成19年度)

学校生活に満足している児童生徒の割合 **81.0 %**

#### 現状値(平成15年度)

**72.6 %**

子どもたちが、社会の一員として育っていくために必要な力を学校生活を通して身につけている状況を見る指標です。

### 現状と課題 - 政策の取組方向 -

島根の新しい時代を切り拓く人づくりを進めるうえで、次世代を担う子どもの教育は重要です。

最近の痛ましい少年事件の発生をはじめ、少年犯罪の増加や低年齢化などの問題、学校現場での学力低下への懸念や不登校児童生徒の増加など、子どもたちに関わる問題は大きな社会問題となっています。

社会環境が激しく変化するなか、子どもたちは、様々な悩みや問題を抱えています。子どもたちが未来を切り拓く創造力や挑戦する精神に富み、自らの判断のもとに行動できる大人に成長できるように、学校、家庭、地域が一体となった取り組みが求められています。

政策の目的を達成するため、次の施策を実施します。

- 2 - 1 学校教育の充実
- 2 - 2 学校との連携による家庭・地域の教育力の充実
- 2 - 3 青少年の健全な育成の推進
- 2 - 4 高等教育の充実

### 県民のみなさんへ

子どもたちが多様な可能性を発揮するためには、大人が多様な価値観を大切にす  
る姿勢を持ち、過保護、過干渉、放任などに注意し、子どもを見守り、支えま  
しょう。

家庭や周囲の支えの中で子どもたちは、あやまりや失敗を乗り越えることによ  
って自信や意欲が培われます。家庭は日常生活の中で様々な体験の機会を、地域は  
家庭では出来ない様々な体験の機会を子どもたちに作りましょう。